

わんわん

コミュニケーション

第3号 2002年02月20日発行

アミティフレンズでは、わんちゃんの散歩コースや公園、広場などを汚さない地域のクリーン運動を提唱し、「わんわんコミュニケーション」をお届けしながら賛同会員を募っています。よろしくお願ひします。



散歩はわんちゃんとの絆

あなたは、わんちゃんとの散歩を楽しんでいますか？始めは楽しいはずのさんぽが義務とかんじていませんか。

わんちゃんにとって、さんぽはリーダーと一緒に過ごす唯一の絆の時間なのです。

わんわんマナースクールで気になる質問が、散歩のしかたです。

散歩は、全身運動で基礎体力をつけ、気晴らしをさせることが目的です。

わんちゃんは、とても賢い動物です。毎日の散歩は他の犬と遊んだり、近所の人に撫でてもらったり、広い公園で走り回ったり、ボールやフリスビーを追いかけたり……

刺激の多い生活をするので始めて、わんちゃんは肉体的だけでなく、精神的にも満足した豊かな生活をおくることが出来ます。

毎日楽しく散歩をし、精神的に満足することが出来るような刺激的な生活を送ることは、人間の環境に慣れ、社会化を促進することになります。



いたずらや、無駄吠えなどの、問題行動の予防にも通じる散歩は、外で排泄するためあなたとわんちゃんの絆を確認する時間でもあるのです。

トイレトレーニングは子犬のときだけではなく、散歩でのトレーニングをすることで散歩コースや公園、他人の玄関先を汚すことを避けることができます。

わんちゃんは飼い主の命令に従って決まったところでトイレタイムをします。人間社会のルールをわんちゃんも守ります。それは、飼い主の姿勢でもあり、犬の「しつけ」の基本でもあります。

しつけ方のワンポイント

飼い主が先

散歩は、わんちゃんにとって大好きなリーダーや家族と一緒に運動する楽しい出来事です。

うれしくて、リードをつけたとたんに飛び出します。まず、ドアの前ですわれ、そして、まるでそれからドアを開けたら、飼い主が先にです。

楽しいことの直前の行動を学習しますから、毎日しつけられます。わんちゃんは賢い動物ですから、必ず、学習したことを守ります。飼い主が一環した行動をす

ると大も育ちます。

シリーズ 犬の習性

臭い付け

わんちゃんが片足を上げて電信柱にオシッコをかけているという絵は、自分の縄張りを臭い付けで主張する習性です。

人間社会で暮らすわんちゃんはリーダーではないので臭い付けは避けるほうがよいと考えます。

カーテンやスパーの買い物袋にオシッコをかけるのも同じ習性からくる行動です。自分を主張する行動を散歩の時に観察すると、あなたのわんちゃんの学習法則を理解することが出来ます。



私のこだわり

家族の一員となったわんちゃんに接する時間は、飼い主とわんちゃんの心をつなぐ大切なひとときです。

面倒からずお話をしたり、なでたり、遊んだりして下さい。目と目が合えば、わんちゃんの笑顔に無償の愛を感じます。

やさしい気持ちになれば、思いやりの心が育ちます。わんちゃんをおして「笑顔の輪」を広げたいとマナースクールをしています。

わんわんマナースクール

アミティフレンズ

鈴木登子美